

當流
先世

忠

愛

特 別

八五

6590

180



らとつて糸乃あしやおろしつと
と社いといひしふは乃日る本老様
の海とらういさ魚ぞそ糸のま
浦風ふ山の標さちる物伝いにせう
海とや目のつれてふの秋乃霜伝は
しとくそやあひた乃法程のお
霜乃とらう

たまあう。誰とわらうとこいしじい
つれくは乃下法と霜とせはたわ
こよひあわらうとと。縁り人
いふけ乃下。うや秋うがやうあ
わらうとと。帯のまより帯らひの
傳らひあて。やうえんあう。帯らひ
後ぬまらえ。まはと人。のあ

くたしこ乃下陸む岩とせば花やこ
ひ乃わのどあしものどあがめ一人
忠たとい人いこ乃
吾のせんふうれぬほり乃人のうあ
とたふあうのほれくはあり
そきふらちれえんごし色は
ぐり後ぬのいれととて懐ひらぬ

早
あこよひ乃 主乃人 名も忠たの
あうとて花乃うとあれう
けろ糖や今よりわぐ吊ひ乃忠た
仏果とえんぞうれい 今
乃志人のよ向の勢と身ふ更く
らぶくしものほくしやん
国僧ふとわれらんそく

れた物かんり身の終へた徳へあはれ
しむるもの。系統乃中のぶいあり
されたるせんどもひい。後世を
しくありまははむの徳よまう一人か
れんかあつていつ君よ。統るへくは徳を
付くまひまへと。最物くまうに徳を
乃浦風をせよ。まむやまひ家お

まねそのるまへあまの徳ありけ
りまひのらんまひまひまひ
あり中まひ忠たない文女なるま
ちひまひと世上まひかとう。抑後
も河乃おんまひまひまひまひまひ
り。み系乃三位後世乃まひまひまひ
まひまひまひまひまひまひまひ

たしむ世の時あれはたむをいそぐそらりか
らしむれづくらむららん菊のよみ
き川よりしき。後出乃家み新寺の
る。成款とてふ。類。こし。あねら。又
りせんおし。ありて。西海の波の上志
り。と。れ。じ。と。は。乃。う。源。の。後。と
ら。平。け。の。こ。め。の。り。あ。と。志。く。さ。り

多るをいふあり。去程おつの音の合我
今のかうよと。か。し。程。お。は。さ。く。あ。ひ。お
た。ま。く。浦。上。ふ。う。ふ。我。も。舟。お。の
ら。さ。さ。く。み。な。れ。し。お。打。出。し。お。う。あ
と。し。た。じ。い。の。ま。の。住。人。お。あ。ら。ん。六。海
あ。し。の。ま。の。音。の。き。と。あ。や。し。い。あ。ら。ん。あ。ら。ん
あ。し。の。ま。の。音。の。き。と。あ。や。し。い。あ。ら。ん。あ。ら。ん

かゝりてん

此本者觀世友近与史
以章自寫之并川當流
秘寶卷令致版者也

寶曆元年辛未十一月末版

大板天神橋甚良見四替可

高田 志原市兵衛版



